

こんにちは。学年主任山田です。いよいよ前期が終了します。新型コロナウイルスの影響で、予定されていた行事等も中止となってしまう、諸君が思い描いていた高校生活とは少し違ってしまったかもしれません。でも、前回の学年通信でも掲載したように、学習、部活動、課外そしてボランティアと、いたるところで活躍している1年生諸君を見るたびに、とても嬉しくなりました。佐和高生として順調に階段を登り始めましたね。これからも応援しています。一緒に頑張りましょう。

今回は、1年生の中では重要な位置を占めている二つの事柄。朝読書と総合探求学習について触れてみたいと思います。「なぜ」「何のために」をここでもう一度確認しましょう。

### 朝読書

諸君ら1年生の今のリズムは、朝読書から作られていると言っても、過言ではないかもしれません。たった10分間の朝読書ですが、落ち着いて取り組むことで、良い1日の学校生活をスタートが切れています。今回は諸君らの間に「私にとっての朝読書」と題して、朝読書のことやそこで読んでいる本の話を紹介してもらいたと思います。

#### 「私にとっての朝読書」1年3組 女子

私が朝読書の時間に読んでいる本は、川口俊和さんの「コーヒーが冷めないうちに」です。この本は過去に後悔のある人たちが、過去に戻れるという噂の喫茶店に集まり、さまざまな厳しいルールを乗り越え、自分の過去と向き合い葛藤し、過去の後悔をなくしていくという話です。

普段あまり本を読まない私にとって朝読書の時間は、本と触れ合える貴重な時間です。これからもこの時間を活用して、様々な本を読んでいきたいです。



#### 「私の朝読書」1年5組 女子

私は住野よるさんの「また、同じ夢を見ていた」を読んでいます。作者のデビュー作の「君の臓腑を食べたい」がとても好きだったので、他の作品も読んでみたいと思いました。この本は大人ぶっているかしこい女の子が、「幸せ」について考えながら、様々な過去を持つ女性たちとの不思議な出会いの話です。人生の分岐点を良い方向へと導いてくれた彼女たちは、実は未来の自分だとわかります。また、「幸せ」や「人生」についてのたくさんの名言も、とても楽しいです。

私にとっての朝読書の時間は、静かで集中できる貴重な時間です。まだ、読みたくても読めていない本もたくさんあるので、これからも集中力を高めて、読んでいきたいと思っています。



### 総合探究学習

金曜日の6限目を中心に取り組んでいる「総合探究学習」。生徒が自ら問いを立て、課題解決のためのプロセスを考えて、課題発見や問題解決に必要な能力を育むことを目的としています。本校では、未来をよりよいものにしたいという思いから生まれた世界共通目標「SDGs」について、1・2年生の各クラスが研究発表を行う予定です。今回は、各クラスのグループ学習の様子を覗いてみましょう。



### 今後の主な予定(9月・10月)

- ・ 9/16 (水) 薬物乱用防止教室
- ・ 18 (金) 総合探求「ユニクロ講演会(服のチカラプロジェクト)」
- ・ 19 (土)・20 (日) 学校説明会(中学生向け)
- ・ 23 (水) 全校ボランティアデー
- ・ 24 (木) 生徒会役員立合演説会
- ・ 28 (月) 前期終業式
- ・ 9/29 (火)・30 (水) 学期末休業(10/1後期開始)
- ・ 10/6 (火)~8 (木)

#### 第2回定期考査

- ・ 9 (金) 総合探求「JICA講演会」
- ・ 14 (水) 性に関する講演会
- ・ 15 (木) 漢字テスト⑦
- ・ 30 (金) 総合探求「クラス発表会」

\*クラスマッチ 10月下旬から11月上旬で日程調整中

1年生ボランティアは石塚観光の社長さんの体験講話です!

10/22 漢字テスト⑧  
10/29 漢字テスト⑨

\*表題『「照一隅」(一隅(いちぐう)を照らす)』とは、天台宗の祖、最澄の言葉。「社会のかた隅にいながら、その社会を照らそうとする人、その人こそが国の宝である」という意味。(詳細は学年通信1号)